

四肢の拡大を伝えました。

県や東葛地区6市担当課長会議で、今後の対応策を検討し、共通認識を確認しました。

なお、晴山会の回答以後、本事業に興味をもつ法人が来庁し、事業概要などを説明しています。

◆地域包括支援センター

北部・川間地区の地域包括支援センターは、1月に社会福祉法人志豊会運営の特別養護老人ホーム松葉園に開設の予定です。

◆保育所の誘致

次木親野井土地地区画整理事業地内への民設民営保育所の誘致は、21年4月からの開設を目指し、進めていきたいと考えています。

◆特定健診・特定保健指導

20年度から「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき実施することになります。

11月22日に国民健康保険運営協議会を開催し、「野田市特定健康診査等実施計画骨子案」を説明し、承認いただきました。

骨子案のパブリックコメントを12月3日から1月4日まで実施し、本年度末に「野田市特定健康診査等実施計画」を策定したいと考えています。

◆えだまめ体操

健康づくり推進プロジェクトの一環として、介護予防の意識向上



覚えやすい「えだまめ体操」

と健康増進のための「オリジナル介護予防体操えだまめ体操」が10月に完成しました。

体操は、「野田の枝豆」にちなんで、「まめの収穫」や「まめをつかむ」動作などを取り入れ、音楽には「えだまめサンバ」をアレンジしています。

体操をDVD化し、老人クラブや地区社会福祉協議会などの団体に配布し、個人やサークルには、図書館、公民館、保健センターなどに貸出用を配置しています。作成後は、多くの団体やサークルなどから体操指導要請があり、体操作成委員や市職員などが指導に当たり、今後も、「えだまめ体操」の普及・PRに努めます。

教育・スポーツ施設の充実

◆学力向上拠点形成事業

文部科学省の指定研究・調査委

託を受け、17年度から取り組んできた学力向上拠点形成事業は、最終年度となる今年度も、算数・数学の「わかる授業づくり」を中心に市作成の算数・数学副教本の活用に取り組んでいます。

11月28日に「学力向上拠点形成事業公開研究会」を開催し、市の独自施策などの成果を発表しました。

◆のだ教育の日

本年度から11月の第1土曜日を「のだ教育の日」と位置付け、市民全体で教育を考える機運をさらに高めることとしています。

11月4日には野田市教育実践交流会をさらに充実した形で実施し、238名の参加でした。

全体会で「のだ教育の日」の標語とシンボルマークの発表や表彰、記念講演を行い、分科会では、実践発表を基に、4会場で話し合いを進め、より魅力ある学校づくりを推進するための一助とすることになりました。

◆学校施設の整備

南部小学校の耐震補強工事は、10月12日に竣工しました。

北部小学校は、学区内の大型住宅開発に伴い児童数が増加し、20年4月には、1・2年生の2学級増が見込まれるので、理科室を普通教室に改修する補正予算を計上しています。

防犯・防災対策

◆災害時要援護者支援計画

自主防災組織などの理解・協力が必要なことから、支援計画の説明会を29の自治会と3つの地区自治会連合会に実施し、12の自治会などで取り組んでいただける届出がありました。

市としては、市報やグラフ野田などで広報啓発に努め、自治会連合会会長に説明会の開催などの協力依頼をするなど、支援計画の推進に努めています。

また、自主防災組織の組織化も積極的に支援をし、11月1日現在96の自主防災組織が設立され、組織率は34・2パーセントです。

なお、自主防災組織の結成が進んだことに伴い、防災資機材などの購入経費の補助金を補正予算に計上しています。

◆「まめばん」1周年

18年開設の「野田市南部安全安心ステーション」（通称「まめばん」）の1周年を記念し、10月10日に南部地区の小学校から「まめばん」に、サルビアやマリーゴールド、菊の花などを飾っていただきました。

18年10月からの1年間の取扱件数は延べ439件です。あわせて、青色回転灯搭載の防

犯パトロール車2台で子供たちの下校時刻に合わせ、延べ242日間防犯パトロールを実施しました。

また、10月18日に「防犯組合防犯連絡会議」を開催し、「年末一斉パトロール」を12月20日から26日までの間の一日に、支部単位で実施しました。



約1600人が参加した一昨年末のパトロール

◆自主防犯組織の強化

自主防犯組織数は11月1日現在、319自治会（全自治会の85・3パーセント）です。平成19年1月から10月末日までの犯罪発生件数（窃盗犯）は千615件で、前年より93件減少しています。

男女共同参画社会の実現

改正DV防止法が公布され、市町村が果たすべき役割として、努力義務とされた「市町村基本計画」は、現在の大綱を「市町村基本計